

強化練習における新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン

強化練習会・合宿の運営

- 1 強化練習会・合宿 1 週間前あるいは開催期間中に緊急事態宣言・学校休業等の措置がなされた場合、強化練習会・合宿を中止することがある。
- 2 強化練習会・合宿 2 週間前以内に参加予定者及びその家族に感染者が確認された場合、その参加予定者は強化練習会・合宿に参加出来ない。
- 3 強化練習会・合宿期間中に参加者に感染が確認された場合、感染者を直ちに隔離し、強化練習会・合宿を中止する事がある。同居の家族に感染者が確認された場合も同様とする。
- 4 強化練習会・合宿の開催期間中に体調不良者が出た場合、検温し、37.5 度以上の発熱が確認されたら、直ちに隔離し、感染が疑われる場合は速やかにかかりつけ医等に連絡して指示を受ける。また、熱中症疑いで救急搬送の必要が認められれば救急車を要請する。体調不良者に対応する際はマスク・手袋は必ず着用すること。

選手・指導者の注意事項

1 参加前・参加中の健康チェック

強化練習会・合宿に参加する選手・指導者は、開催の14日前から期間中まで継続的に健康状態をモニターしなければならない（体温の測定や症状のモニタリングを含む）。

2 うがい手洗い

参加者は、石鹸とお湯で頻繁に手洗いをする事、またはアルコール系消毒薬（少なくとも65～70%）を使用して20秒間手をこすり合わせる事。またこまめにうがいを行うこと。

3 選手・指導者はソーシャルディスタンスを常に意識し以下の事を気をつける

密にならない

自分の口や鼻、目に触れないようにする

過度な大声は出さない

食事は対面で行わない

部屋を密にせず、換気に努める。

握手やハグは行わない。

大人数で更衣室・風呂を利用しない。

4 マスク・フェイスシールド

選手・指導者は、練習以外の活動中は、マスク/フェイスシールドを着用することが推奨される。

5 道具の共有

道具の共有は禁止し、特に水のボトルやコップは共有しないこと

熱中症予防

十分な睡眠・食事等規則正しい生活で体調を整えておく。少しでも不調を感じたら、早めに知らせる。練習中は熱中症予防の観点からもマスクの着用はしない。(ソーシャルディスタンスを意識する)